



## 株主・投資家の皆様へ

株主の皆様には、平素より多大なるご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社の第46期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）が終了いたしましたので、事業の概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策の効果等により、雇用と所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いております。

当社グループの属する情報サービス産業界は、ICTを活用して様々なモノ、サービスを繋げることにより新たなイノベーションを創出する政府の成長戦略を背景に、IoT、AI、Fintech、ビッグデータ等の先端技術要素が注目されており、これらを取り込みつつ、地域の活性化、企業活動の高度化、生産性の向上に資するシステムやサービスを開発、提供することが求められております。

このような状況の中、当社グループは「テクノロジーカンパニーとしての再起動」をテーマに積極的に構造改革を進め、最新技術の取り込み活用による新たなサービス創造、業務提携および販売提携の拡充、事業エリアの拡大、人材獲得の強化への取り組みに注力してまいりました。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

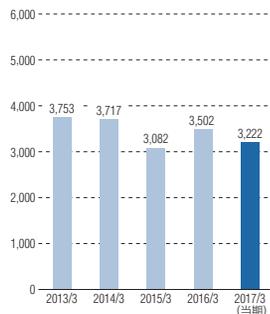
代表取締役会長  
大塚 隆一  
代表取締役社長  
須澤 通雅

日本ラッドは、1971年、コンピュータと周辺機器を接続するインターフェイスの開発をする「異機種間接続システム開発専門会社」としてスタートいたしました。社名のRADとは、Research And Developmentの頭文字で、最先端技術の開発をはじめ、常に新しい分野に果敢にチャレンジし、未来を切り拓こうとする当社の精神を表しています。

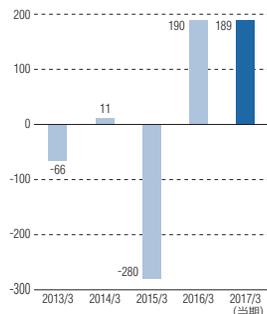
## 連結業績ハイライト

売上高	32億22百万円 (前期比)	2億80百万円減
営業利益	1億89百万円 (前期比)	1百万円減
経常利益	1億97百万円 (前期比)	3百万円減
親会社株主に帰属する当期純利益	4億9百万円 (前期比)	81百万円増

売上高 [単位：百万円]



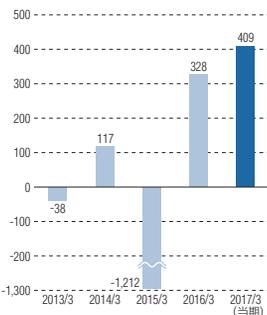
営業利益 [単位：百万円]



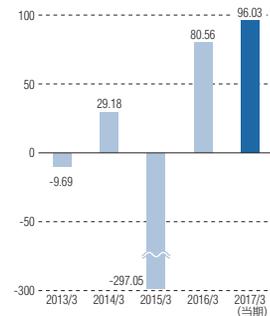
経常利益 [単位：百万円]



親会社株主に帰属する当期純利益 [単位：百万円]



1株当たり当期純利益 [単位：円]



プロダクトマーケティング事業

売上高 630百万円

パッケージ製品の自社開発・販売代理業務、海外製品のローカライズおよび国内販売を行う事業です。

セキュリティ製品：NIRVANA-R、SML、Site Visor、

セキュアマジック、MaLion5（マリオンファイブ）、

Adaptive Protection、FortiGate（フォーティゲイト）シリーズ

BIツール：BOARD（ボード）、IBM Congnos TM1、TM1各種アドオンツール

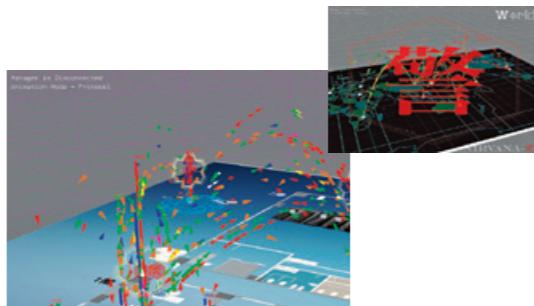
映像関連機器：PLANAR マルチディスプレイ

/マトリックスLCDマルチタッチパネル、

Dexonマルチスクリーンコントローラ

大型タッチパネルサイネージ&大型4K3D/パネル

Oblong Mezzanine会議システム



TOPICS

☆セキュリティ製品ラインナップの拡充

「NIRVANA-R」（ネットワーク可視化ツール）をバージョンアップ  
次世代会議システム「Mezzanine」の拡販を開始

ビジネスソリューション事業

売上高 1,810百万円

各種システムの受託開発を行う事業です。

システム開発：決済系、金融系、公共系、流通系、物流系、映像系ほか

エンジニア・プログラマ派遣（SES・常駐開発）：業務アプリケーション、制御アプリケーション、Webアプリケーション、モバイルアプリケーションほか

TOPICS

☆受託ビジネスは堅調、営業利益率は向上

☆サイボウズKintoneソリューション取扱開始



IoTソリューション事業

売上高 647百万円

ハードウェアを起点としたシステム製品の開発、組み込みシステム開発を行う事業です。

医療系：外来患者自動受付端末、自動精算機、受付状況表示システム、会計順番表示システムなど

自動車系：緊急車両向けカーナビゲーションシステム、ディーゼル排気ガス低減制御用ECUなど

通信・制御システム：L2スイッチ、W-CDMA携帯電話、各種検査試験装置など

IoT：センサ・ゲートウェイ等のハードウェアとKonektiプラットフォームを中心としたソリューション

TOPICS

☆事業部名称をIoT事業部とし、体制を刷新。プロダクト開発加速

☆船舶搭載用スマートタッチパネルモニタ製品（グリーンエネルギー）出荷好調

☆医療機関向け新型再来受付機開発完了、市場投入開始



クラウドソリューション事業

売上高 132百万円

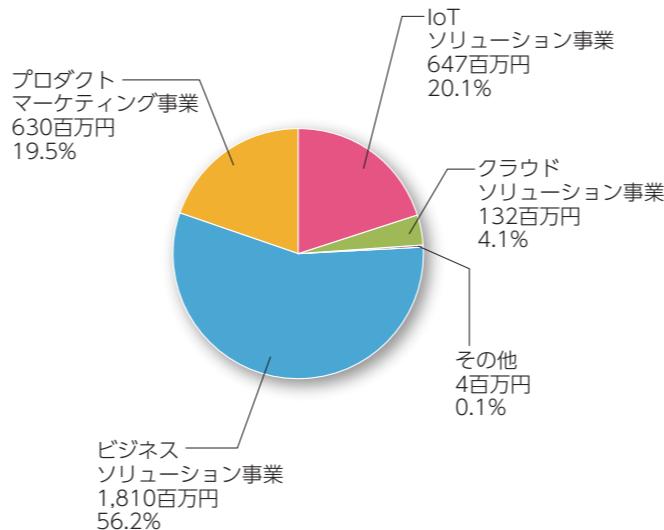
クラウドインテグレーション事業、アライアンス先データセンター活用によるシステム構築およびコンテンツ配信システム構築を行う事業です。

TOPICS

☆データセンターアライアンスモデルへの事業構造転換完了

☆アマゾンAWSテクノロジーパートナー化

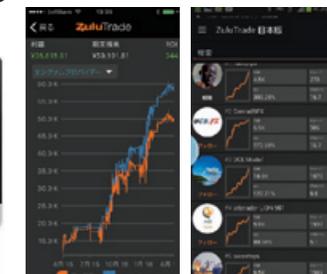
☆AI組込プロダクトの開発（vAnalyzer）、展開を積極推進



その他の事業TOPICS



株式会社アリーナ・エフエックスが国内唯一導入している世界ユーザー数50万人以上のシステムトレード“ZuluTrade”が日本語版モバイルアプリの提供を開始しました。



連結貸借対照表

<単位：千円>

	第46期 2017年3月31日	第45期 2016年3月31日
資産の部		
流動資産	2,270,604	1,746,023
固定資産	258,869	694,810
有形固定資産	38,487	444,949
無形固定資産	46,574	53,029
投資その他の資産	173,807	196,832
資産合計	2,529,473	2,440,834
負債の部		
流動負債	490,528	896,371
固定負債	670,346	655,012
負債合計	1,160,874	1,551,383
純資産の部		
株主資本	1,343,652	866,764
資本金	772,830	772,830
資本剰余金	437,909	913,364
利益剰余金	236,777	△622,918
自己株式	△103,864	△196,511
その他の包括利益累計額	16,681	12,071
非支配株主持分	8,265	10,615
純資産合計	1,368,599	889,451
負債・純資産合計	2,529,473	2,440,834

POINT ..... 前期比

- 流動資産：現金及び預金の増加 ▲ 増加
- 固定資産：データセンターの不動産売却による減少 ▼ 減少
- 負債：買掛金、有利子負債の減少 ▼ 減少
- 純資産：当期純利益増による利益剰余金の増加 ▲ 増加

連結損益計算書

<単位：千円>

	第46期 自 2016年4月1日 至 2017年3月31日	第45期 自 2015年4月1日 至 2016年3月31日
売上高	3,222,686	3,502,514
売上原価	2,397,831	2,764,554
販売費及び一般管理費	635,183	547,339
営業利益	189,671	190,620
営業外収益	15,656	22,133
営業外費用	7,478	11,871
経常利益	197,849	200,882
特別利益	240,176	101,559
特別損失	4	22,645
税金等調整前当期純利益	438,022	279,796
法人税、住民税及び事業税	23,809	6,426
法人税等調整額	10,576	△51,800
当期純利益	403,636	325,169
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△6,114	△3,645
親会社株主に帰属する当期純利益	409,750	328,815

POINT ..... 前期比

- 売上高：IoTへの事業構造転換と旧製品販売終了による減少 ▼ 減少
- 営業利益：クラウド事業収益改善、IoT事業収益悪化 ▼ 減少
- 当期純利益：データセンターの売却益の発生 ▲ 増加

連結キャッシュ・フロー計算書

<単位：千円>

	第46期 自 2016年4月1日 至 2017年3月31日	第45期 自 2015年4月1日 至 2016年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	251,234	296,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	626,500	70,384
財務活動によるキャッシュ・フロー	△211,864	△444,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	322	23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	666,192	△77,875
現金及び現金同等物の期首残高	706,007	783,883
現金及び現金同等物の期末残高	1,372,200	706,007

POINT ..... 前期比

- 営業活動CF：売上債権、仕入債務の減少 ▲ 収入減
- 投資活動CF：データセンターの売却収入 ▲ 収入増
- 財務活動CF：有利子負債の返済 ▲ 支出減

# 会社の概要

## 会社概要

社名	日本ラッド株式会社 Nippon RAD Inc.
資本金	772,830千円
設立	1971年6月
従業員数	305名（連結：2017年4月1日現在）
本社	〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目2-5
大阪事業所	〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1丁目6-1
名古屋事業所	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目15-22
福岡技術センター	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目10-35

## 子会社・関連会社（2017年3月末現在）

会社名	資本金	議決権比率	主要な事業内容
株式会社 アリーナ・エフエックス	百万円	%	外国為替証拠金取引業
株式会社ライジンシャ	40	49	医療情報関連システム開発・販売

## 役員（2017年6月23日現在）

代表取締役会長	大塚隆一
代表取締役社長	須澤通雅
取締役	武田邦彦
取締役	池貝庄司
監査役	蒲池孝一
監査役	日下公人
監査役	高本修
監査役	福森久美

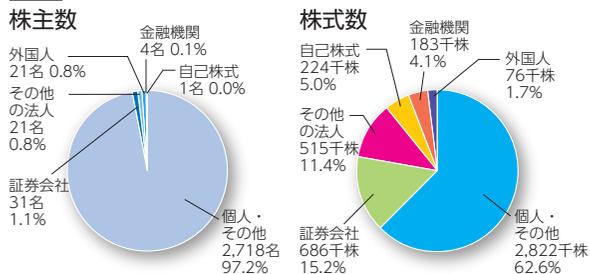
# 株式の概況

## 株式の概況（2017年3月31日現在）

1	発行可能株式総数	15,000,000株
2	発行済株式の総数	4,505,390株
3	単元株式数	100株
4	株主数	2,796名
5	大株主	

株主名	当社への出資状況	
	株数	持株比率 %
大塚隆一	932,520株	20.70%
株式会社SBI証券	405,300	9.00
有限会社モールネット	288,000	6.39
株式会社アイテック	200,000	4.44
日本証券金融株式会社	117,800	2.61
日本ラッド従業員持株会	94,700	2.10
小中景子	92,500	2.05
楽天証券株式会社	71,700	1.59
櫻井康男	61,700	1.37
岡村和彦	58,700	1.30

## 6 株主分布状況



注) 株式数は千株未満を四捨五入して表示しております。  
本グラフでの株式数比率は、議決権比率ではなく、持株比率を採用しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告方法	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して 電子公告により、当社のホームページ (http://www.nippon-rad.co.jp) に掲載いたします。 なお、やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うこととします。
上場証券取引所	ジャスダック
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
(郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)

- 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について  
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。
- 特別口座について  
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## ホームページ、Facebookページのご案内

当社に関する様々な最新情報をご覧いただけます。Facebookページでは採用情報や社員の日常なども日々お届けしています。ぜひご覧ください。

ホームページ  
<http://www.nippon-rad.co.jp>  
 公式Facebookページ  
<http://www.facebook.com/NipponRadInc>

